授業１．４　「不等式」

Curriki　原典

http://www.curriki.org/xwiki/bin/view/Coll\_kathyduhl/Lesson14AlgebraInequalities\_0?bc=;Coll\_kathyduhl.Algebra1;Coll\_kathyduhl.Unit1RelationshipsbetweenQuantitiesandReasoningwithEquations;Coll\_kathyduhl.Lesson14AlgebraInequalities;Coll\_kathyduhl.TeacherResources\_17

１．授業の目標

1. １変数の方程式と不等式が解けるようになる
2. 加算、減算、乗算、除算を使って線形の不等式を解く。

２．授業で使う教材

３．授業の内容

1. 今日の問題（２５分）：

質問　「花子さんが自転車で走る距離は？」

1. 教材―「速度の測定」を配る。
2. 10メートルの長さの印を教室の中か廊下につけて、それぞれのグループにストップウォッチを渡して、10メートルを歩くのにかかる時間を計り、「速度の測定」に記入。また走るのにかかった時間も計る。
3. 歩く「速度」、走る「速度」を計算する。速度はm/secおよびmi/hrで求める。
4. 「速度」をグラフ用紙（横軸―時間、縦軸―距離）に記入する。

10億を数えるに必要な時間の問題を例にした単位の変換方法について教え方の例）



まず変換の対象の数字（この例では1,000,000,000秒）を線の上に書く。次に変換したい単位（この例では、まず分）をその数字の右に書く。1 minは60secで、最初の秒（sec）と右下の秒（sec）が打ち消しあい右上の分（min）が残る。このように続けていって、下に並んだ数字（60 、60、24、365.25）を全て掛け合わせてそれでもって左上の数字を割れば、単位の変換ができる。

1. 拡張問題（時間の余裕があれば）
2. 宿題

家から学校と図書館までの距離を求めて、歩くのにかかる時間、走るのにかかる時間を求める。